



概要

- ・ 国立西洋美術館は、1959年の設立以来40年以上にわたって展覧会企画や西洋美術史研究のために文献資料を収集してきました。当研究資料センターは、これらの資料を内外の美術館職員、研究者に公開し、わが国における西洋美術研究及び美術館活動の振興に資することを目的に2002年3月15日に開設したものです。
- ・ 当センターは西洋美術に関する資料を対象に収集、整理を行っています。特に中世から20世紀前半までの時代に重点を置き、欧米各地で開催された展覧会のカタログや芸術家の個別研究等、学術刊行物の収集に努めています。蔵書数は現在、図書約38,000冊、逐次刊行物延べ約1,400タイトル、マイクロ資料約40タイトル以上を数えます。

利用方法

- ・ 西洋美術史など学術研究のために当館資料を必要とする次のような方がご利用いただけます。初回の利用者登録時に身分証明書をご持参ください。
 - ・ 美術館・博物館職員
 - ・ 大学の教員および研究機関・図書館等の職員
 - ・ 大学院生
 - ・ その他館長が認めた者
- ・ 前項にかかわらず、研究の遂行に必要な資料が当館にのみ所蔵される場合に限り、下記2点を明示した文書の提出によりご利用いただけます。詳細はお問い合わせください。
 - ・ 利用を希望する資料の書誌データ(書名、著者名、出版年等を記入のこと)
 - ・ 資料の利用目的(研究テーマ、調査内容などを具体的に記入のこと)
- ・ ご利用の際は必ず**事前に予約**してください。予約をキャンセルする場合はご連絡ください。

サービス内容

閲覧

- ・ 閉架資料を利用するときは閲覧請求票に必要事項を記入し、閲覧票(番号札)と共に提出してください。1回に請求できる冊数は5冊までです。
- ・ 業務遂行に支障が生じるものや汚破損等により不相当と認められるものは利用できません。
- ・ 閲覧請求の受付時間: 10:00-12:00、13:00-16:30。

複写

- ・ 利用者個人の調査・研究を目的とする場合に限り、複写を依頼することができます。複写は係員の管理のもとに行います。
- ・ 資料複写申込書に必要事項を記入し申請してください。1回に申請できる冊数は5冊まで、1回の複写枚数合計は50枚までです。
- ・ 複写サービスの種類及び料金: 一般複写サービス(白黒1枚10円)、コイン式複写サービス(白黒1枚10円、カラー1枚100円)、マイクロ資料からの電子式引伸(白黒1枚10円)、撮影(ただし調査研究を目的とする場合に限り。掲載目的の場合は別途申請が必要)。
- ・ 著作権法上、複写が認められる範囲は資料の一部分(1著作物の二分の一未満)で、1人1部に限ります。雑誌、新聞の最新号の複写や、複製図版等を含むページの拡大・縮小複写はできません。
- ・ 保存上の理由により不相当と認められるものは複写できません。
- ・ 複写の受付時間: 10:00-12:00、13:00-16:30。(電話・ファクス・メールでの依頼は受け付けません。)

貸出

- ・ 資料の館外貸出は行いません。

開室日

- ・ 火曜日、金曜日 10:00-17:00(事前予約制) * 年末年始、特別整理期間は休室。

予約・お問い合わせ

- ・ 電話番号: 03-3828-5190 (受付時間 月～金 10:00-12:00、13:00-16:30)
- ・ 所在地: 〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7
- ・ アクセス: センター入口は美術館西側通用口側にあります。通用口受付で利用者カードを提示し地下1階研究資料センターまでお越しください。
- ・ ホームページ: www.nmwa.go.jp/jp/html/library.html